

文部科学省

# 「大学教育・学生支援推進事業」

【テーマB】 学生支援推進プログラム [2009年度～2011年度]

## 企業との信頼構築に基づく 千葉商科大学キャリア教育支援戦略



**CUC** 千葉商科大学  
Chiba University of Commerce

キャリア支援センター

## ごあいさつ

千葉商科大学は1928年に創立され、これまで実学教育の精神を誠実に守り続けてきました。創立以来の伝統を受け継ぐ商経学部は、簿記・会計教育などで実績を重ねており、2000年に開設した政策情報学部は個別科学の枠にとらわれずに各種政策・環境問題・情報化・文化表現などの現代の課題を追究しています。

さらに、これからのサービス化社会で新しいサービスを創造し社会に貢献する人材を育成するサービス創造学部を2009年に開設し、3つの学び（「企業から学ぶ」「活動から学ぶ」「学問から学ぶ」）や50社を超える公式サポーター企業との連携など新しい実学に取り組んでいます。

本学の使命は、社会を支え発展させる原動力となる「明るく・優しく・たくましい」若者を育成することです。そしてすべての学部において社会に貢献するための、先進的な実学教育を実現します。

このたびは、本学の「企業との信頼構築に基づく千葉商科大学キャリア教育支援戦略」の取り組みについてご紹介させていただくために本冊子を作成しました。

本学では2008年より「CUCアライアンス企業」という本学独自の企業ネットワークを構築し、現在その数500社を超えるまでになりました。学生が企業について知ると同時に企業にも本学の取り組みを知っていただくためのネットワークでもあります。このたびのプログラムでは、本学の企業との連携という強みを活かして学生の就職支援の強化を図って参りました。本学の取り組みについてご覧いただければ幸いです。



学長 島田 晴雄

## 「企業との信頼構築に基づく千葉商科大学キャリア教育支援戦略」について

### 本プログラムの目的

目的は、学生の満足度の高い就職です。学生が入学直後から就職を意識し、卒業し就職した後も意欲を持ち続けられるよう、企業との信頼関係を構築することで本学独自の就職支援を実現します。

### 本プログラムの到達目標

目標は、入学時には自分の将来について問題意識のなかった学生が、入学後、在学中に高い就職意識を身につけ就職し、就職後も高い満足度を示すことです。

### 本プログラムの実施内容

- ・アライアンス企業をはじめとする企業との連携による就職支援の強化
  - 企業と学生、保護者との交流及び情報交換の場を設定
  - 企業訪問の強化とアライアンス企業開拓
- ・キャリアカウンセリング
  - キャリアカウンセラーによる就職相談、ゼミナール訪問、講座の実施
- ・学生のための各種講座
  - 学生が就職意識を身につけ行動するための各種講座の実施
- ・卒業生に対する支援ならびに就職後の満足度調査
  - 卒業し就職した後も、意欲を持ち続けられるための就職支援の実施

## 本プログラムの取り組み

### (1)企業との連携

本学では、学生が入学直後から就職を意識しながら、満足度の高い就職を実現するために、企業との連携に力を入れています。特に、本学と協力関係にある「CUCアライアンス企業」(2012年3月15日現在 504社)との強固な信頼関係の構築及び企業と学生との適切なマッチングを実現することに努めています。その他、学生と企業とが直接情報交換できる場を提供しています。

#### ■CUCアライアンス企業訪問、新規アライアンス企業開拓

キャリア支援センターオフィス職員が積極的に企業訪問を行い、人事担当者からの情報収集と信頼関係の構築に努めました。また、本学学生の希望職種を中心に優良企業を訪問し、本学とのアライアンスを呼びかけ新規アライアンス企業の開拓を行い、求人幅を広げることにつながりました。これらの取り組みによって、企業への理解が深まり、企業がどのような人材を求めているかを把握し、学生に的確な情報発信を行うことができるようになりました。さらに、企業から得られた情報を共有し、企業と学生との速やかなマッチングにつなげる体制を整えました。



2011年度キャリア・カフェ(2011年8月)

#### ■キャリア・カフェ(全学年対象)

「CUCアライアンス企業」担当者に協力を得て、学生と企業がより近い距離で交流を持つことができる機会として企画しました。当日は、カフェのようなくつろいだ雰囲気コンセプトにお茶・お菓子を提供し実施しました。2011年度は2日間で約30社の企業と160名以上の学生が参加しました。



第7回CUCアライアンス企業フォーラム(2011年11月)

#### ■CUCアライアンス企業フォーラム(全学年対象)

幅広い業界への理解と興味関心を高める企画として、2008年の発足以来、CUCアライアンス企業フォーラムを開催しています。毎回テーマを掲げ、企業の協力により学生の就職に対する意識づけを図るために実施しています。7回目となった2011年度のフォーラムでは「LIVE at CUC」をテーマに、企業の声を学生が聞くと同時に、企業側にも本学学生の取り組みを知っていただく機会とし、当日は約70社の企業と370名以上の学生が参加しました。

#### ◆フォーラム開催テーマ・主な内容

回	開催時期	テーマ	主な内容
1	2008年6月	CUCアライアンス企業発足記念フォーラム	学生による自己アピールコンテスト,新たな産学連携のあり方に関するパネルディスカッション,学生と企業との交流会
2	2008年11月	「出逢い・感動・ここからドラマがはじまる……」	学長による企業紹介,学生有志と企業担当者による模擬グループディスカッション,SQSによる学生就職希望調査および企業意識調査のデモンストレーション,学生および保護者と企業との交流会
3	2009年6月	「業界研究ラリー」	業界説明・企業人メッセージ,学生と企業との交流会
4	2009年10月	「社会と繋がるワ(話・和・輪)」	代表企業講演「欲しい人材の条件」,学生と企業との交流会
5	2010年6月	「“社会に羽ばたくウォーミングアップ”」	代表企業講演「業界の概要と求める人材について」,業界研究ラリー
6	2010年10月	「見つけよう 未来に翔く仕事&会社」	企業講演「2012年度新卒採用動向について」,業界研究,学生と企業との交流会
7	2011年11月	「LIVE at CUC」	本学学生取り組み紹介,代表企業講演「業界の概要と求める人物像について」

キャリア・カフェやフォーラム等の交流を通して、学生にアライアンス企業の存在が浸透しており、企業就職者に対するアライアンス企業就職者の割合も32.2%(2012年3月15日現在)を占めるまでになりました。

### (2)キャリアカウンセリングによるキャリア相談・就職相談

学生の利便性を高めるために、キャリアカウンセラーの数、利用コマ数を増やすとともに、申込方法をそれまでの窓口申込みに変え、2011年度からは大学Webサイトを通じて申込みが出来る体制を整えました。より多くの学生がカウンセリングを受けるよう誘導することができ、カウンセラーとの信頼関係を構築することで、就職活動等に関して悩み・問題を抱える学生が相談しやすい環境をつくり、学生の就職支援、メンタル面のケア(健康サポートセンターとの連携)を行うことができました。

	2009年度	2010年度	2011年度
利用学生数	933名	1,177名	2,475名

※予約によるキャリアカウンセリング利用学生数を示す。利用学生とは学部および大学院生であり、延べ人数を示す。  
なお、2011年度については、2月末日までの利用学生数とする。

### (3)キャリアサポーター制度

学生の満足度の高い就職を実現するために、キャリア支援センターオフィス職員とキャリアカウンセラーがキャリアサポーターとなってゼミナール単位で担当教員をサポートし、就職を支援する環境を整えました。具体的には、就職支援内容の周知、情報提供、活動アドバイスと同様に、学生の進路希望調査を行い、早い段階で就職希望者ならびに未決定者を把握する体制を作りました。これらの取り組みにより個々の学生の状況に応じた就職支援が計画できるようになりました。

#### (4)就職支援講座の実施

3年生から就職支援のための実践的な講座（企業研究、エントリーシート、面接対策）を開催し、多くの学生がスムーズに就職活動を行うことが可能になるよう努めています。

##### ■就勝！実践講座(主に3年生対象)／2011年度

5月下旬の就職準備講座を皮切りに、3年生対象の就職支援講座を「就勝！実践講座」としてシリーズ化し実施しました。就活の進め方、履歴書の書き方、面接対策など取り組むべき事を時系列で指導し、学生が就職活動を意欲的に進められるよう支援しています。

2011年度は授業等で参加できない学生を考慮し、同じ講座内容を各2回開催することによって、参加する機会を増やしました。



就職準備講座(2011年5月)

2011年度の開催状況(3年生対象)

開催月	講座名	講座内容
5月	就勝！実践講座	就職情報サイト登録
6月		仕事研究「営業職」について
7月		就活の進め方と夏休みの過ごし方
		自己分析・業界研究
9月		就職活動準備度チェック
		職業基礎能力診断検査
10月		履歴書・エントリーシートの書き方
		就活・マナー(身だしなみや言葉遣い)
11月		面接対策

#### (5)会社説明会・学内選考会の開催

##### ■適職発見セミナー(3年生対象)

業界の状況を理解するための広報活動の一環として開催し、企業人事担当者との懇談・質問ができる場を提供しました。2011年度は、6日間で約250社、延べ2,300名以上の3年生が参加し、就職に対する意識の啓蒙に取り組みました。また、2月・3月には合同企業セミナーを開催し、5日間で約190社・延べ900名以上の3年生が参加しました。

##### ■学内合同会社説明会(4年生対象)

学内で企業人事担当者と出会える機会を提供しました。この説明会を機に次の選考へと進み内定が得られることもあり、本学の就職支援の目玉として開催しました。

2011年度は定期的に合同会社説明会を開催し、18回で延べ約430社の企業と延べ1,200名以上の4年生が参加しました。また、CUCアライアンス企業を中心に学内選考会(会社説明会および1次選考を学内で企業担当者が実施)を開催し、学生に対しての個別フォローを実施しています。



2011年度学内合同会社説明会

#### (6)就職未決定者への支援策

##### ■電話による就職支援紹介

何が原因で就職がうまくいっていないのか一人ひとりの状況を確認し、就職支援内容を紹介しました。

##### ■メールによる求人紹介

ゼミナール担当教員及び未決定学生にピンポイントで最新の求人紹介をメールで送信し、就職機会を紹介しています。

##### ■学生カルテ(相談受付票)

3・4年生一人ひとりに就職相談記録「キャリアカルテ」を作成・準備し、学生の情報共有を行い、必要な支援を行う体制を整えました。

##### ■4年生のための就職対策講座(2011年度)

9月～11月までの5回シリーズ(90分)で開催しました。就職活動が長期化する中、例年、夏休みをはさんで活動を停止する学生が多く見受けられること、また活動そのものを始めないまま秋学期を迎える学生もいることから、こうした学生を早い段階で捕捉し、再度就職活動へ踏み出せるよう支援するため開催した講座です。「必ず内定をもらおう！」を合い言葉に、キャリアカウンセラーによる直接指導のもと就職活動のポイントを学ぶプログラムとしました。

##### ◆講座開講内容

- (1)活動計画・企業の探し方・活動の見直しポイントを押さえる
- (2)エントリー書類の書き方・改善方法を知る
- (3)面接およびグループディスカッションにおける面接官の視点を知る
- (4)「学生時代に頑張ったこと」・自己PRの強化
- (5)志望動機や将来のビジョンに関する質問の答え方・グループディスカッション対策

## ■4年生対象就活支援イベント

12月下旬の緊急就活支援イベントを皮切りに1月20日～2月24日までの毎週金曜日、本学に届いている求人票をもとに求人内容の説明をし、応募を促す場を設けました。

## ■情報提供

大学に寄せられる求人票を週に1回程度『新鮮求人市場』としてまとめ、キャリア支援センター窓口で配付するとともに、就職支援イベントの案内をメール配信しました。また、電話により進路状況調査を行い、支援行事等について周知するとともに、『キャリア支援センターニュース』によりセンターからの情報を発信しました。また、学生だけでなくゼミナール担当教員や保護者に対しても求人情報を発信することで、一人でも多くの学生を捕捉し、支援するよう心がけています。

## ■就職ジョブサポーター

ハローワークいちかわによる「就職ジョブサポーター」制度を実施(週2回、30分×7コマ、予約制)しました。ジョブサポーターが就職活動中の4年生と面談の上、一人ひとりにあった求人情報を提供しました。10月からスタートし、当初12月までの予定でしたが、3月末まで延長・実施しました。

## (7)キャリア支援センターからの情報発信

### ■保護者との連携

キャリア支援センターからのお知らせ、就職支援情報を『キャリア支援センターニュース』としてとりまとめ毎月発行・送付するとともに保護者会を開催しました。特に2011年度の保護者会では、企業人事採用担当者より直接保護者に「企業採用担当者から見た就活生の現状」についてご講演いただき、保護者の理解を深める場としました。また、2011年度には初めて保護者向けに就職環境ならびに本学の就職支援の取組みについて解説した『キャリアパスポート保護者版』を作成、配付するなど、学生・保護者が一体となって就職に対する関心を持つ仕組を構築しました。

### ■学生への情報発信

学生に対しては、学内掲示の他、学籍メール、就職情報サイトのメール、大学Webサイトを通じて情報発信、また就職支援事業を通じて直接アナウンスを行い、就職活動に有益な情報をお知らせしました。



キャリア支援センターニュース(2012年3月)

## (8)卒業生満足度調査

学生が卒業し就職した後も意欲を持ち続けられているかを把握し、今後本学が学生と企業とのマッチングを行う際の基礎データとして活用するために2010年度は、卒業後1年目の卒業生満足度調査を実施し、2011年度は卒業後3年目を加えました。今後も調査を継続し、改善に役立てていく予定です。

### ◆満足度調査回答結果(2012年3月15日現在)

卒業年度 (調査年度) (卒業年数)	2008年度 (2011年度) (卒業3年目)	2009年度 (2010年度) (卒業1年目)	2010年度 (2011年度) (卒業1年目)
回答率	2.8%	3.5%	4.2%
現在の状況			
就職	82.9%	63.2%	72.7%
就職活動中	8.6%	28.9%	20.5%
進学・留学	0.0%	5.3%	0.0%
その他	8.6%	2.6%	6.8%
現在の就職先に満足していますか？/分母＝「就職」者のみ			
満足	10.3%	37.5%	37.5%
ほぼ満足	13.8%	25.0%	31.3%
普通	41.4%	12.5%	9.4%
やや不満	13.8%	12.5%	15.6%
不満	10.3%	4.2%	3.1%
無回答	10.3%	8.3%	3.1%
在学時の自分の就職活動に満足していますか？			
満足	11.4%	7.9%	11.4%
ほぼ満足	17.1%	13.2%	11.4%
普通	20.0%	34.2%	40.9%
やや不満	31.4%	15.8%	18.2%
不満	17.1%	26.3%	13.6%
無回答	2.9%	2.6%	4.5%
在学中、キャリア支援センターを利用したことはありますか？			
よく利用した	5.7%	7.9%	11.4%
時々利用した	37.1%	39.5%	52.3%
ほとんど利用していない	40.0%	39.5%	22.7%
全く利用していない	17.1%	13.2%	13.6%
キャリア支援センターで利用した支援を教えてください。(複数回答可)			
カウンセリング	14.6%	28.1%	25.8%
求人検索	24.4%	18.8%	19.4%
企業情報照会	14.6%	6.3%	11.3%
就職先の照会	4.9%	0.0%	9.7%
就職相談	22.0%	25.0%	19.4%
活動報告書閲覧	9.8%	9.4%	3.2%
就職関係講座	9.8%	12.5%	11.3%

## (9)各種パンフレットの作成

『資格取得講座』:資格対策講座のパンフレットを作成・配付し、資格取得への関心及びキャリア形成への意識改革につなげました。

『低学年向けキャリアデザインガイド』:2009年度は1・2年生向けにキャリアデザインガイド『キャリアの極意』を作成・配布し、低学年からキャリア形成に関する意識の充実を図りました。

『キャリア支援センター利用ガイド』:キャリア支援センターの支援内容について『キャリアパスポート』としてとりまとめ、センターの利用促進を図りました。

『就職手帳』:就職活動に必要な知識、心構えを盛り込み、就職活動におけるスケジュール管理、企業情報整理に活用できる就職手帳を作成し配付しました。

『求人のご案内』:企業宛てに本学学生の採用を依頼するため、本学の取組み等について紹介した冊子を作成するとともに求人票を送付しました。

## (10)卒業生に対する支援

### ■卒業生向け就職システムの改修

就職システムの改修を行い、卒業生向けの求人情報・企業情報利用を可能としたことにより、就職が決まらないまま卒業した学生へのより良いフォローができるようになりました。

### ■CUC信頼カード

卒業時に、卒業後も大学のサービスを継続して受けられることが明記された「CUC信頼カード」(2009年度卒業生より開始)を配付しています。職業に関する相談やスキルアップを目指す卒業生への支援を在学学生と同様に受講できることを案内しています。



信頼カード  
(2012年3月発行)

### ■卒業後の就職支援事業のご案内

卒業生のうち希望者に対し、学内合同会社説明会の案内(既卒者応募可能な企業を明記)をし、企業との接点の機会を用意しています。また、在学時と同様にキャリアカウンセリングを利用できる体制としました。

## 本学のインターネットを活用した就職支援サービス

学生向けアナウンスより

### 行事カレンダー

カレンダー形式でキャリア支援センター主催行事がチェックでき便利です。週に一度はチェックする習慣をつけましょう。

### CUC アライアンス企業

本学学生のキャリア教育・就職支援に対してご支援・ご協力を頂いている「CUCアライアンス企業」の情報、企業から寄せられた本学学生へのメッセージが掲載されています。

### キャリア教育関連図書

本学図書館に備えられているキャリア教育・就職関連の図書・雑誌・データベース・AV資料のリストが検索・利用できます。

### eol 企業ナビ

上場企業等の「有価証券報告書」の内容を気軽に利便性よく収集するための企業情報サービスです。企業研究に活用してください。

### 就職管理 (Web)

大学に寄せられた求人の照会やキャリアカウンセリング予約を行うことができるシステムです。

【参照】大学Webサイト → 在校生の方へ → WWWサービス → ユーザー名・パスワードを入力 → 就職管理(Web)

<企業照会> 株式区分、資本金、従業員数等企業の詳細、本学卒業生の有無を知ることができます。

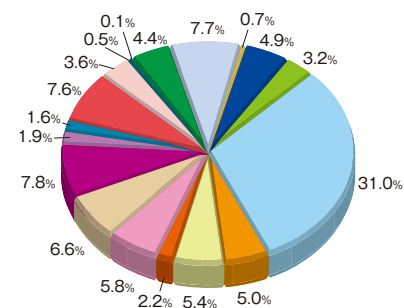
<求人照会> 大学に寄せられた求人をWebサイト上で見ることができます。どのような企業から求人票がきているかを企業名から、あるいは業種や地域等を絞り込んで検索することができます。

<UniCareer (求人票閲覧)> インターネットを活用した求人票閲覧システムです。本学学生を対象にした求人情報をリアルタイムで見ることができます。

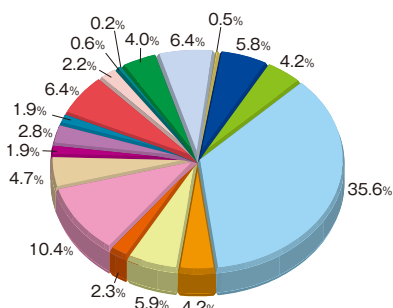
## 本学の就職状況

### 業種別就職者の割合(全学部)

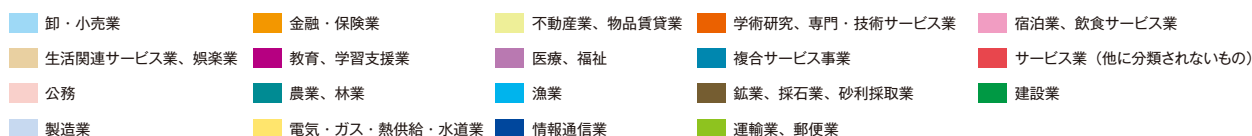
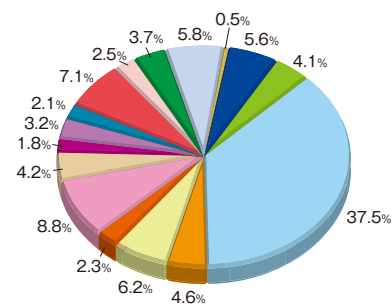
2009年度(5月1日現在)



2010年度(5月1日現在)



2011年度(3月1日現在)



## 本学学生の声

### CUC就職学生アドバイザー制度

学生の就職に対する意識を高めるため、2011年度は学生による支援制度として「CUC就職学生アドバイザー制度」を実施しました。

12月には1～3年生対象に相談コーナーを設け、2月には就職活動本番を迎えた3年生を対象に応募書類の添削指導、面接練習が受けられる「実践編」として開催しました。参加した3年生からは「本番前に練習できて良かった」、「細かくアドバイスしてくれたので、参考になった」という感想が寄せられました。キャリア支援センターでは内定を得ている先輩学生の活動を後輩学生に伝えられる機会を提供しています。



アドバイザーによる集団面接(2012年2月)

### 就職活動体験談(後輩に向けてのメッセージ)／2011年度内定者

#### 経営学科 女子学生(内定先:教育・学習支援業)

就職活動を振り返ってみると、自分は何がやりたいのか、自分とはどういう人間かを模索する連続で、「長いトンネルの中」にいるような気分でした。就職難で不安でいっぱいだった私は早期から活動を始めました。インターンシップ(3年次夏)、企業説明会、企業の店舗見学など、とにかく動きました。キャリア支援センターを活動拠点とし、カウンセラーの方に書類添削をお願いしたり、就活仲間と情報共有をし、辛いときも励まし合いました。その結果、学校法人の受付事務職で内定を頂きました。本気で生徒さんを支援する姿勢に魅力を感じ、夢や目標に向かって努力する人をサポートすることで自分自身を高めていきたいという期待でいっぱいです。

就活を始めた頃は営業職やプライダルを主に見ていて内定も頂きましたが、一生のことで悩んだ末現在の会社に決めました。自分のやりたいことができる会社に就職が決まったときは、長いトンネルから抜けた清々しい気分になります。

企業目線で、自分を採用することのメリットを最大限に笑顔でアピールすることが大切だと思います。頑張ってください。

#### 政策情報学科 男子学生(内定先:IT企業)

IT業界でありながら創業40年であり、IT業界でこれほど歴史のある企業は珍しく、自身が成長する上で必要な要素が多く存在すると感じたことが志望した理由です。

就職活動中は、筆記試験が苦手でした。一次選考で落選することが多くありました。ゼミの先生にご指導頂き、勉強量を増やした結果、通過できるようになりました。筆記試験は、勉強量次第で克服出来る部分です。面接は、練習をしても緊張してしまい失敗続きでした。

しかし、経験を積むにつれ、面接に慣れていく自分がいました。多くの経験と努力は、後に結果として付いてくるので重要です。

後輩の皆さん、就職活動を悔いなく行うためには、経験と準備が不可欠です。経験は積んだ分だけ自分が成長できる糧になります。準備は非常に大事です。これを怠ると選考では致命的なミスに繋がること多いです。何事にも失敗を恐れずに挑戦していきましょう。

## おわりに

学生を取り巻く就職環境は引き続き厳しいものですが、本学では、その状況を打開し、学生が自ら希望する就職を実現できるよう様々なプログラムを用意して支援しています。特に、学生が入学直後から就職を意識し、卒業し就職した後も意欲を持ち続けられるための就職支援を行うために本プログラムを活用して取り組みました。

本取り組みの柱は、本学と協力関係にあるCUCアライアンス企業との連携です。CUCアライアンス企業はフォーラム等を通じて学生の育成を図るとともに最も身近な就職先です。この支援体制を発展させるためキャリア支援センター・スタッフによる企業訪問を強化して取り組みました。その取り組みを通して得られた情報を基に学生に効果的な就職指導を行うとともに、企業と学生との適切なマッチングを実現できるよう努めています。

企業との連携をはじめとする本学の取り組みについては、就職支援行事や就職者の実態などを通じて少しずつ学生に浸透しているのではないかと考えています。卒業生に対する満足度調査については新たに始めた取り組みですが、今後も調査を発展的に続けるとともに、卒業生ならびに在学生の声にも耳を傾けながら学生支援に取り組む所存です。

2012年3月 千葉商科大学キャリア支援センター長 中川 誠

この冊子は、2011年度「大学教育・学生支援推進事業」【テーマB】学生支援プログラム(事業名称『企業との信頼構築に基づく千葉商科大学キャリア教育支援戦略』)により製作いたしました。

### \* 大学教育・学生支援推進事業【テーマB】学生支援推進プログラムについて

文部科学省で実施している、各大学等における学士力の確保や教育力向上のための取組の中から、達成目標を明確にした効果が見込まれる取組を選定し、広く社会に情報提供するとともに、重点的な財政支援を行うことにより、我が国の高等教育の質保証の強化に資することを目的とした取り組みを行うものです。

本学の「企業との信頼構築に基づく千葉商科大学キャリア教育支援戦略」が、2009年度同プログラムにおいて採択されました。



## 千葉商科大学

発行元：キャリア支援センター

発行月：2012年3月

〒272-8512

千葉県市川市国府台1-3-1

E-mail：career@cuc.ac.jp

TEL：047-373-9705 (キャリア支援センター直通)

Webサイト：http://www.cuc.ac.jp/